



世界サーフィン連盟公認

サーフィン世界大会  
A.S.P. WQS 6スター スーパー

# 田原プロ 8.1[月]~7[日]

今や、サーフィン人口は日本国内で100万人、世界では1000万人を超えるといわれ、近年はプロスポーツとしても世界で定着しています。昨年、太平洋ロングビーチで開催された世界大会には、延べ3万8000人の観衆を集め、大きな話題となりました。今年も、昨年以上の成功を目指して開催されます。世界のトッププロの技は、サーフィン愛好家はもちろんのこと、経験者でなくてもその素晴らしさが分かるもの。また、会場の実況や音楽、多くの外国人選手、観衆など、華やかな雰囲気を楽しむだけでも価値があります。ぜひ、お出かけください。

## 大会のあらまし

WQS (ワールド・クオリファイ・シリーズ)はASP (世界サーフィン連盟)という世界規模の団体が行っているサーフィンのツアー(連戦)の一つです。ワールドチャンピオンを決めるWCT (ワールド・チャンピオン・ツアー)の次に位置し、「6スター」はその中でも最高クラス。WQSの大会でポイントをかせぎ、年間で世界ランキング15位以内に入れば、世界のトップ45人が参加する翌年のWCTツアーの参戦権を得ることができます。今回の大会には、10カ国以上、約200人のプロサーファーが集結します。



## ルールとテクニック

4人1組のサーファーが、決められた時間内に決められた範囲の海でテクニックを競います。ジャッジ(審判員)の採点により、上位2名が次のラウンド(対戦)へ進むことができ、トーナメント方式で決勝ラウンドまで争われます。より観戦を楽しむため、主なテクニックを覚えておくといでしょう。

- パドルアウト ● 手で水をかいて沖に出て行くこと
- テイクオフ ● サーフボードの上に立ち上がり、演技を始めること
- ボトムターン ● 波の下の部分(ボトム)でターンする技
- トップターン ● 波の上の部分(トップ)でターンする技
- オフザリップ ● 波が割れようとしている部分にサーフボードを当てて返す技
- カットバック ● 波の進行方向に向けて進んでいたサーファーがUターンするように向きを変える技
- フローター ● 波が崩れている上の部分を走って、崩れた先に向かって抜ける技
- エアリアル ● 波の上に向かい、そのまま空中に飛び出して着地する技



## 会場・アクセス

メイン会場は太平洋ロングビーチなどが予定されていますが、当日の波の状況などで変更される場合があります。また、会場付近は交通規制が行われます。一般の方は、赤羽根支所など公共の駐車場をご利用ください。

● 詳しくはお問い合わせください  
田原市観光協会(商工観光課内) ☎23局3516